
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第24週
(6月8日～6月14日)

- * 2009年6月17日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2009年5月)の疾患も掲載しています。

平成21(2009)年6月18日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年24週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		21週	22週	23週	24週		24週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	97	74	64	63	1857	331	11605
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ			1		1		4
	細菌性赤痢		2		3	18	2	81
	腸管出血性大腸菌感染症	3	8	4	8	45	59	684
	腸チフス					7	1	14
	パラチフス		1			4		8
四類	E型肝炎		2			5	1	22
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	1	1	8	5	60
	エキノкокクス症					1		10
	黄熱							
	オウム病					1	2	7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱				1	1	1	2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	4	95
	デング熱		1	1		10		29
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	20
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア				1	13		24	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	1	1	24	13	261	
レプトスピラ症							2	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		21週	22週	23週	24週	年累計	24週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	1	3	2	62	5	371
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)		3	1	2	24	1	98
	急性脳炎 *2	1		1		11		102
	クリプトスポリジウム症					1		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病			2		10	2	56
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1		7	3	60
	後天性免疫不全症候群	12	15	16	8	224	13	662
	ジアルジア症	1				15	1	39
	髄膜炎菌性髄膜炎		1			1	1	9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	6	7	4	102	14	329
	破傷風					3	1	42
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1	6	1	42
風しん		1	2		7	2	89	
麻しん	6	2	4	2	58	9	405	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	3		6	30	39	171	595
2009/6/17計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3全国集計は6月15日11:00現在の国内発生累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 63件 肺結核35件、その他の結核12件、無症状病原体保有者13件、疑似症患者3件で、推定感染地は国内60件、イギリス(ロンドン)1件、中国1件、国内又は国外1件、年齢は20歳代9件、30歳代14件、40歳代5件、50歳代9件、60歳代10件、70歳代5件、80歳代9件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件 全て患者で、菌種はフレキシネル2件、ソネ1件である。推定感染地はベトナム1件、インド1件、インドネシア及びシンガポール1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、その他(不明)2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 8件 患者6件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)1件、O157(VT2)1件、O157(毒素型不明)1件、O128(毒素型不明)1件、O145(VT2)1件、血清型不明(VT1VT2)2件、血清型不明(VT2)1件、年齢は10歳代1件、20歳代3件、30歳代1件、40歳代1件、60歳代1件、80歳代1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

Q熱 1件 推定感染地は国内(沖縄県)で、推定感染経路は塵埃感染である。

マラリア 1件 卵形マラリアで、推定感染地はガーナであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は50歳代。推定感染地は東京都で、感染経路はその他(自宅近辺)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 いずれも腸管アメーバ症で、推定感染地は2件とも国内、推定感染経路は性的接触(異性間)1件、その他(不明)1件であった。

ウイルス性肝炎 2件 いずれもB型で、推定感染地は2件とも国内、推定感染経路は性的接触(異性間)1件、その他(不明)1件であった。

後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア6件、その他2件で、年齢は20歳代3件、30歳代2件、40歳代3件であった。推定感染地は国内6件、不明2件、推定感染経路は性的接触7件(同性間6件、異性間1件)、不明1件であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅱ期3件、無症候1件で、推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触3件(同性間2件、異性間1件)、その他1件であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 尿路感染症の症状を呈し、尿から菌が分離・同定されている。

麻しん 2件 修飾麻しん(検査診断例)2件で、年齢は10歳未満1件、40歳代1件。麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、1回1件であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

新型インフルエンザ 30件

全て患者(確定例)で、年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代18件、20歳代2件、30歳代2件、40歳代3件、50歳代2件。推定感染地は国内13件、国外17件(アメリカ15件、カナダ1件、アメリカ及びフィリピン1件)であった。

※第23週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 2件(患者1件、無症状病原体保有者1件、いずれもO157VT1VT2)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年24週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		21週	22週	23週	24週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	5	7	4	10	0.07	143	150
	咽頭結膜熱	45	42	51	47	0.33		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	298	257	279	292	2.04		
	感染性胃腸炎	830	766	743	708	4.95		
	水痘	192	154	146	209	1.46		
	手足口病	22	14	29	28	0.20		
	伝染性紅斑	55	49	36	42	0.29		
	突発性発しん	111	101	100	85	0.59		
	百日咳	4	9	14	7	0.05		
	ヘルパンギーナ	13	16	11	16	0.11		
	流行性耳下腺炎	136	116	128	111	0.78		
	不明発しん症 (注1)	20	4	14	14	0.10		
MCLS(川崎病) (注1)	0	0	2	3	0.02			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	159	84	42	23	0.08	282	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	2	1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	13	13	10	15	0.38		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	1	2	0.08	24	24
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	9	12	7	0.29		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	3	3	1	0.04		
2009/6/17集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・百日咳の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均と比較して多い。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微減した。しかし過去5年平均の同時期と比較して依然として高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

新宿区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名。兄弟の中学で流行している。

目黒区保健所管内定点医療機関

- ・流行性角結膜炎:家族内の発生がみられる。

中野区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名。

北区保健所管内定点医療機関

- ・ヘルパンギーナ:今年例年のヘルパンギーナが全く姿をみせません。
- ・インフルエンザ:今週は検査の結果すべて陰性でした。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年24週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	3			10	2			4		
～11か月	1	4	3	70	9	4		30		1
1歳	4	7	9	84	33	7	4	45		4
2歳		7	12	77	42	4	3	4		2
3歳		11	30	73	34	3	5	2		1
4歳	2	6	43	71	34	1	8			1
5歳		6	40	60	29	1	3			2
6歳			43	34	13	3	2			2
7歳		1	29	31	7	1	3			1
8歳		1	26	28	3	1	6			
9歳		2	15	16	2	1	4			
10～14歳		1	31	45	1	2	4		1	
15～19歳			3	16						1
20～29歳		1	8	93					6	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	10	47	292	708	209	28	42	85	7	16
先週比	6	-4	13	-35	63	-1	6	-15	-7	5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2				
～11か月		2	1	1		
1歳	4	4				2
2歳	16	3		1		
3歳	14			1		
4歳	17	1	1			
5歳	13	1	1			1
6歳	10			1		1
7歳	13					
8歳	8					
9歳	7	1		1		
10～14歳	7			5		
15～19歳				2		
20～29歳	2			6		4
30～39歳				2	1	2
40～49歳				1		3
50～59歳				1		
60～69歳						2
70～79歳						
80歳以上				1		
合計	111	14	3	23	1	15
先週比	-17		1	-19		5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2009年24週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		2

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年24週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1			6		1		1		
中央区			9	1	2	1				
みなと	1	5	8	23	5			5	1	2
新宿区			12	12	2	1		1		
文京			1	6	4			2		
台東	1	1	3	23	4	2		5		1
墨田区			6	10	1			5		
江東区			14	36	6	3	2	2		
品川区		2	6	43	9	2	3	4	1	
目黒区		4	1	8	9		1	1		
大田区	5	15	11	50	16	1	3	2	3	
世田谷			10	38	13	3	5	3		1
渋谷区			4	10		1			1	
中野区			7	27	4		1	6		
杉並			6	52	4	1	1	2		
池袋			4	10	2		1	1		
北区			1	17	2			1		
荒川区		3	6	11	3		1	4		
板橋区				23	4		1	2		
練馬区			8	25	6	1	3	3		
足立			6	17	6	3		3		1
葛飾区			9	9	5					1
江戸川	1	3	28	39	8	1		6		
八王子市		4	35	46	23	1	4	2		1
西多摩			1	16	17	1		2		
南多摩	1		17	14	5		2	6		2
町田			43	51	25	2	12	4		4
多摩立川			2	15	3				1	1
多摩府中		3	6	24	6	3	2	3		1
多摩小平		5	28	46	15			9		1
島しょ		2								
東京都合計	10	47	292	708	209	28	42	85	7	16

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年24週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1
みなと	3	1				
新宿区	2			1		3
文京						1
台東	1	1				
墨田区	4			1		
江東区	4					
品川区	3					
目黒区						2
大田区	8	1		1		
世田谷	1			8	1	
渋谷区						
中野区	4			1		
杉並	3		2			
池袋						
北区	1					1
荒川区				1		1
板橋区		1				
練馬区	1					2
足立				2		2
葛飾区	3	2		3		
江戸川	10	2	1	1		1
八王子市	26					
西多摩	3					
南多摩	4			1		
町田	22	4				
多摩立川	3			2		
多摩府中		1		1		
多摩小平	4	1				1
島しょ	1					

東京都合計	111	14	3	23	1	15
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		2
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年24週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.25			1.50		0.25		0.25		
中央区			9.00	1.00	2.00	1.00				
みなと	0.20	1.00	1.60	4.60	1.00			1.00	0.20	0.40
新宿区			2.40	2.40	0.40	0.20		0.20		
文京			0.33	2.00	1.33			0.67		
台東	0.33	0.33	1.00	7.67	1.33	0.67		1.67		0.33
墨田区			2.00	3.33	0.33			1.67		
江東区			3.50	9.00	1.50	0.75	0.50	0.50		
品川区		0.33	1.00	7.17	1.50	0.33	0.50	0.67	0.17	
目黒区		1.33	0.33	2.67	3.00		0.33	0.33		
大田区	0.56	1.67	1.22	5.56	1.78	0.11	0.33	0.22	0.33	
世田谷			1.43	5.43	1.86	0.43	0.71	0.43		0.14
渋谷区			1.00	2.50		0.25			0.25	
中野区			1.17	4.50	0.67		0.17	1.00		
杉並			1.00	8.67	0.67	0.17	0.17	0.33		
池袋			1.00	2.50	0.50		0.25	0.25		
北区			0.25	4.25	0.50			0.25		
荒川区		1.50	3.00	5.50	1.50		0.50	2.00		
板橋区				3.83	0.67		0.17	0.33		
練馬区			1.60	5.00	1.20	0.20	0.60	0.60		
足立			1.20	3.40	1.20	0.60		0.60		0.20
葛飾区			2.25	2.25	1.25					0.25
江戸川	0.20	0.60	5.60	7.80	1.60	0.20		1.20		
八王子市		1.00	8.75	11.50	5.75	0.25	1.00	0.50		0.25
西多摩										
南多摩	0.25		4.25	3.50	1.25		0.50	1.50		0.50
町田			10.75	12.75	6.25	0.50	3.00	1.00		1.00
多摩立川			0.33	2.50	0.50				0.17	0.17
多摩府中		0.33	0.67	2.67	0.67	0.33	0.22	0.33		0.11
多摩小平		0.83	4.67	7.67	2.50			1.50		0.17
島しょ		2.00								

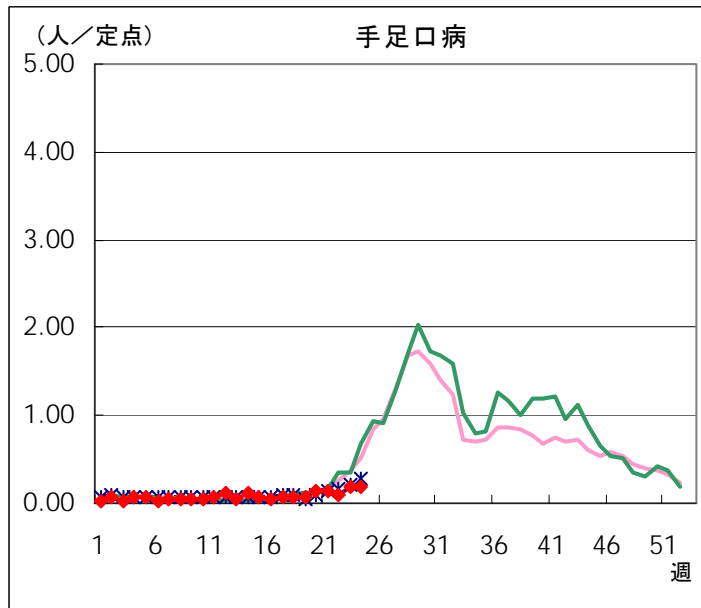
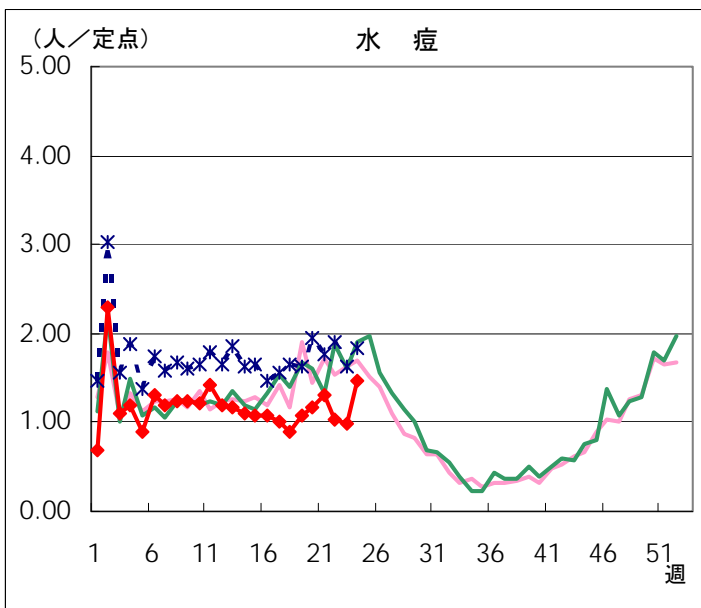
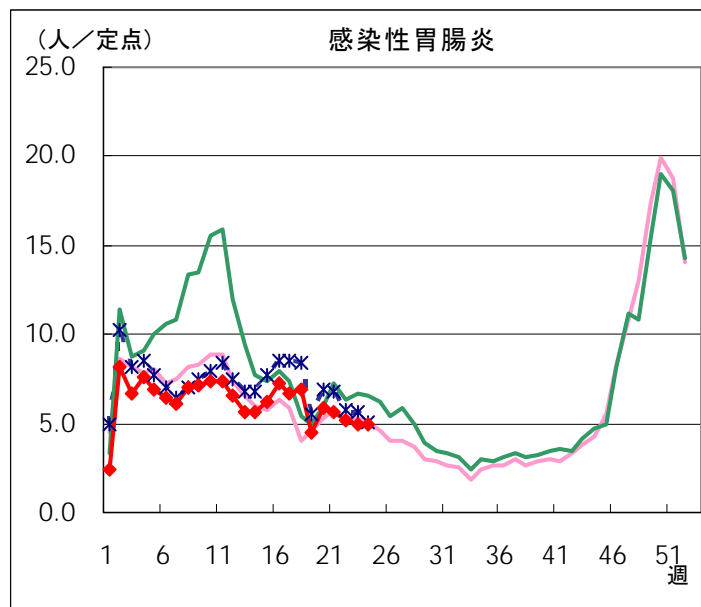
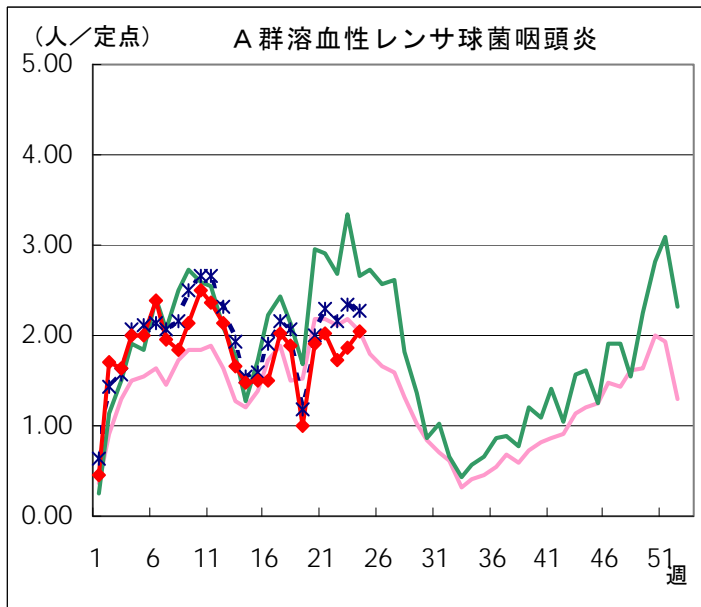
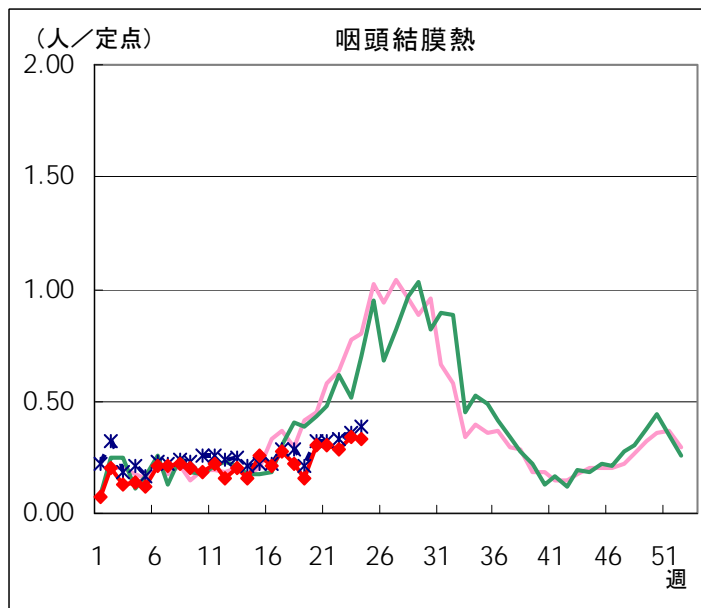
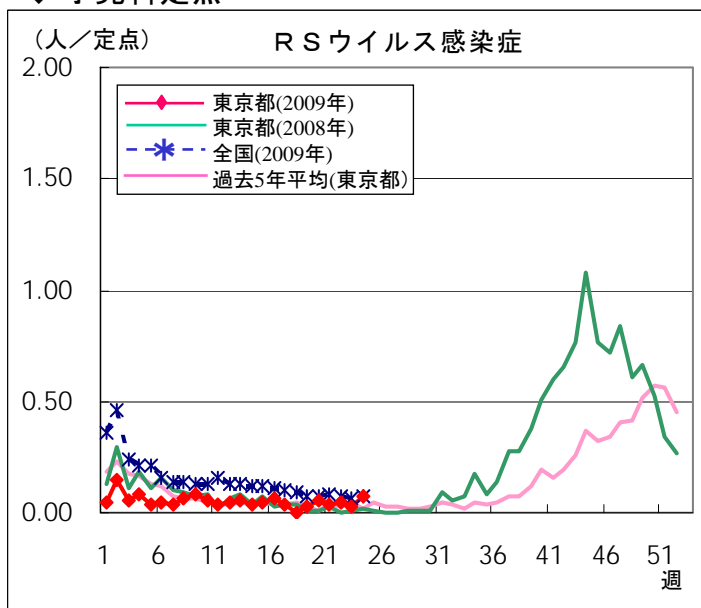
東京都	0.07	0.33	2.04	4.95	1.46	0.20	0.29	0.59	0.05	0.11
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

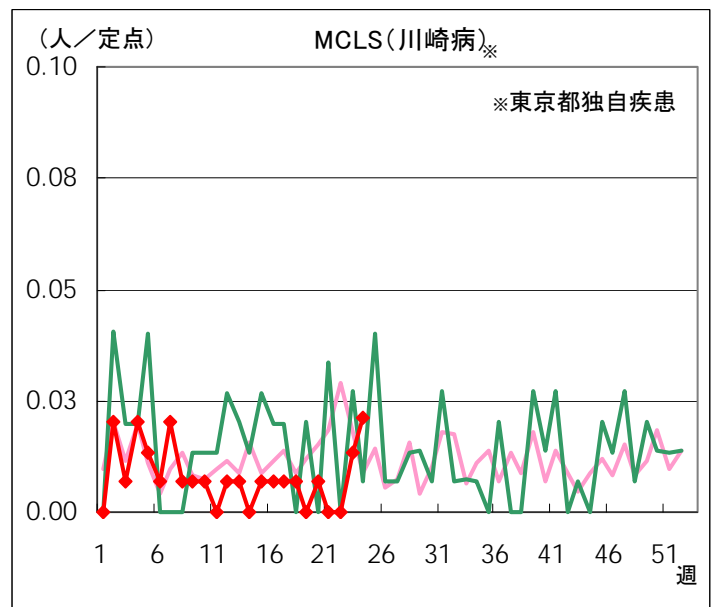
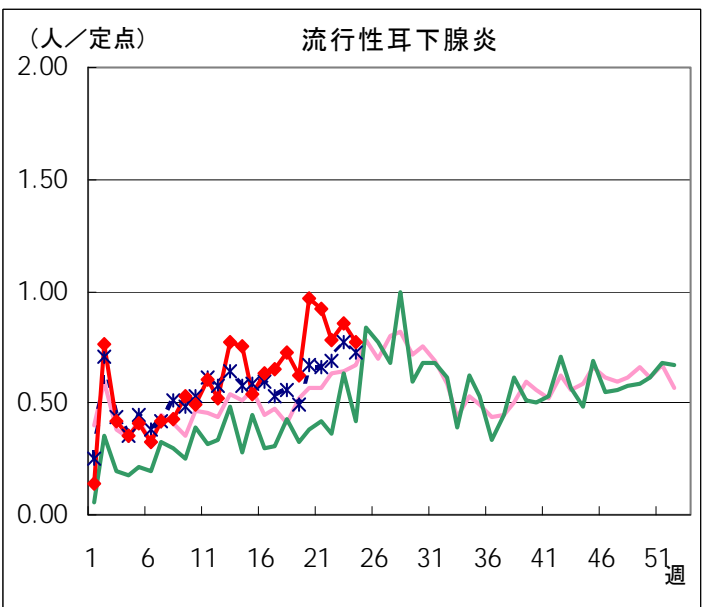
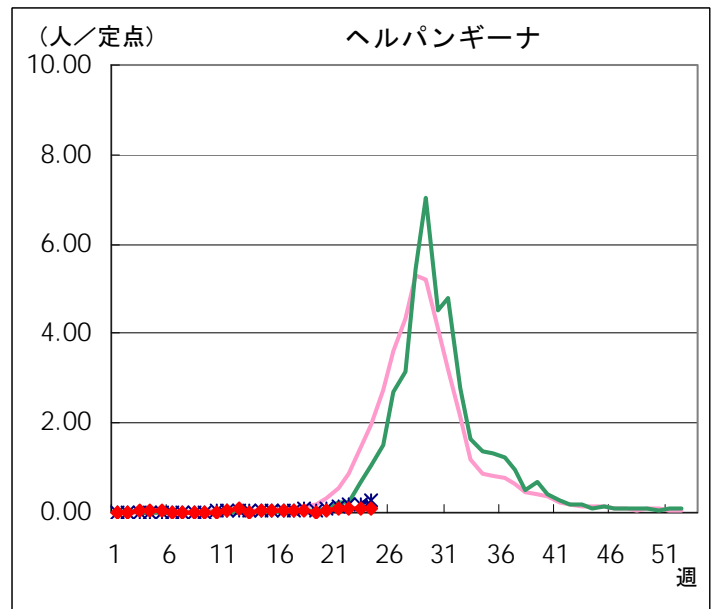
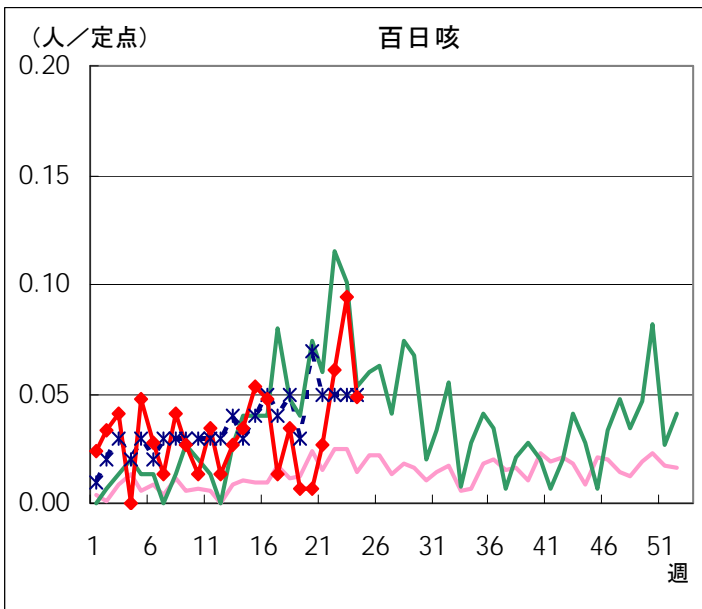
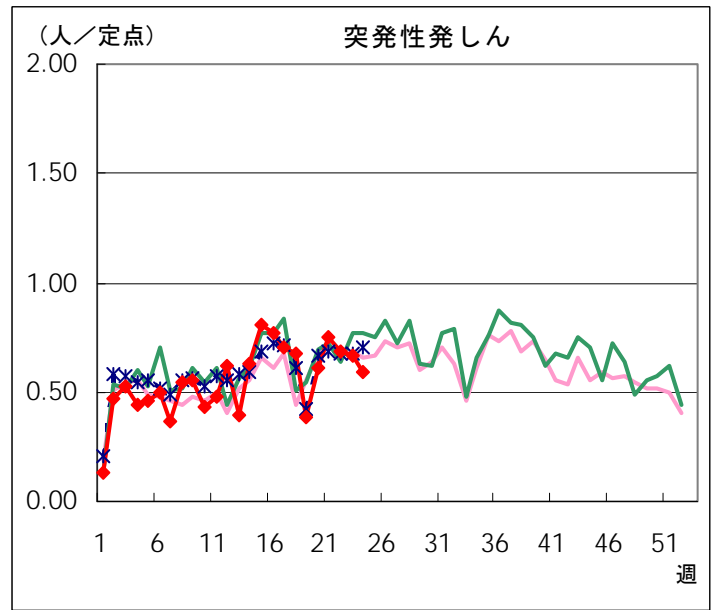
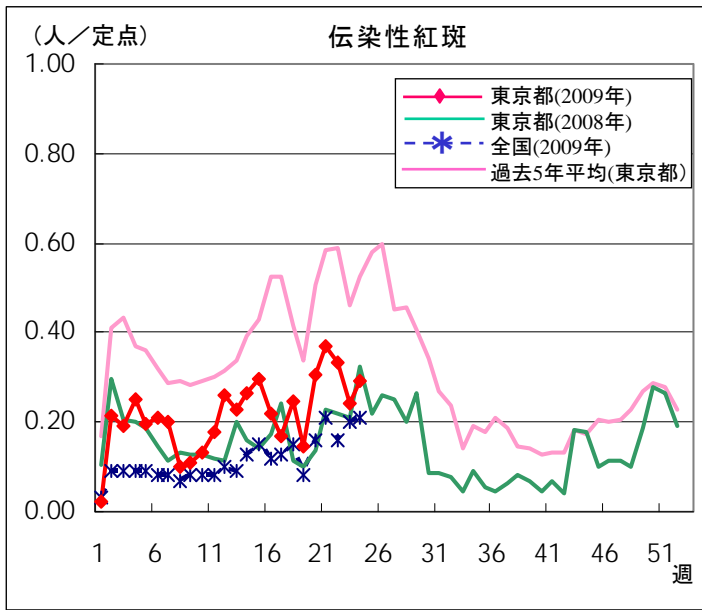
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1.00
みなと	0.60	0.20				
新宿区	0.40			0.13		1.50
文京						1.00
台東	0.33	0.33				
墨田区	1.33			0.17		
江東区	1.00					
品川区	0.50					
目黒区						2.00
大田区	0.89	0.11		0.06		
世田谷	0.14			0.53	0.50	
渋谷区						
中野区	0.67			0.11		
杉並	0.50		0.33			
池袋						
北区	0.25					1.00
荒川区				0.25		1.00
板橋区		0.17				
練馬区	0.20					1.00
足立				0.17		1.00
葛飾区	0.75	0.50		0.33		
江戸川	2.00	0.40	0.20	0.08		0.50
八王子市	6.50					
西多摩						
南多摩	1.00			0.11		
町田	5.50	1.00				
多摩立川	0.50			0.15		
多摩府中		0.11		0.05		
多摩小平	0.67	0.17				0.50
島しょ	1.00					

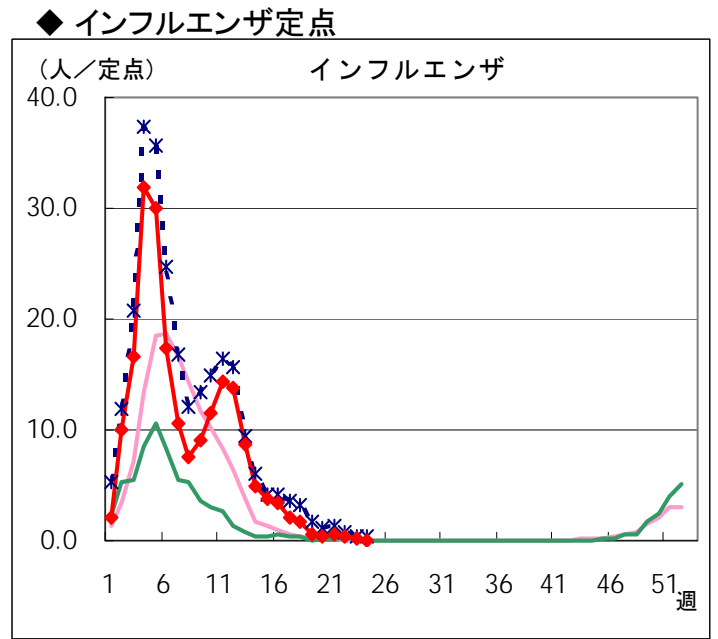
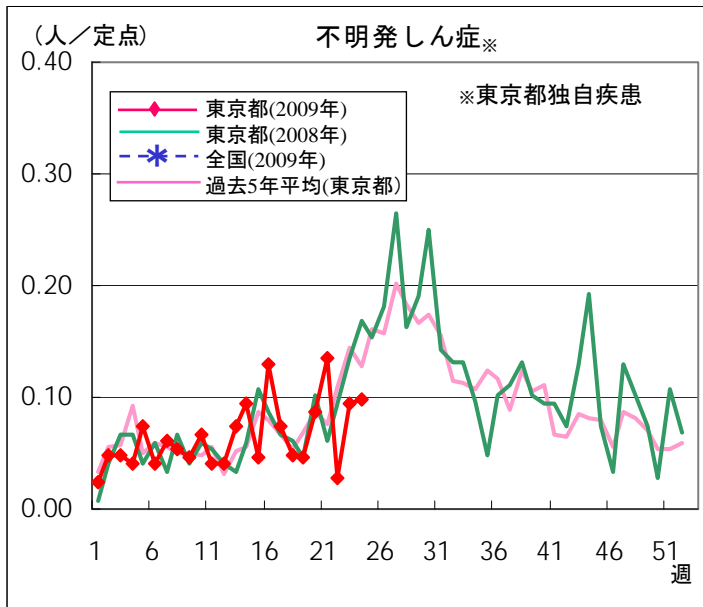
東京都	0.78	0.10	0.02	0.08	0.03	0.38
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年24週現在

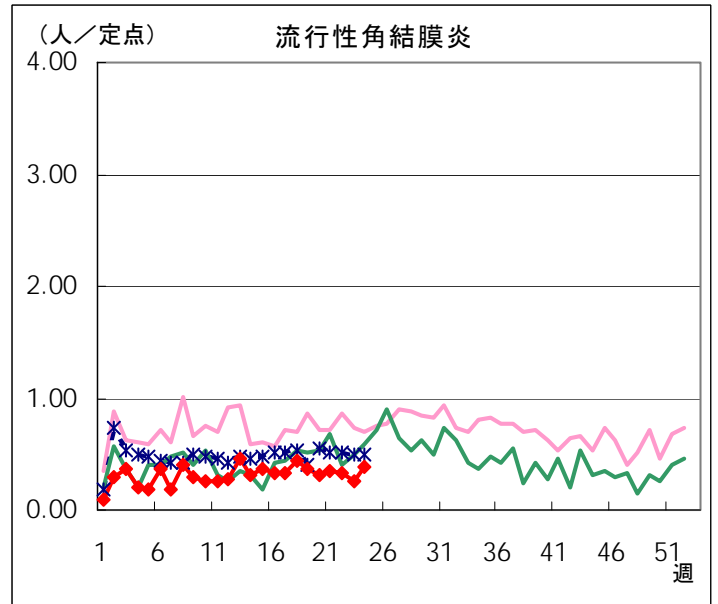
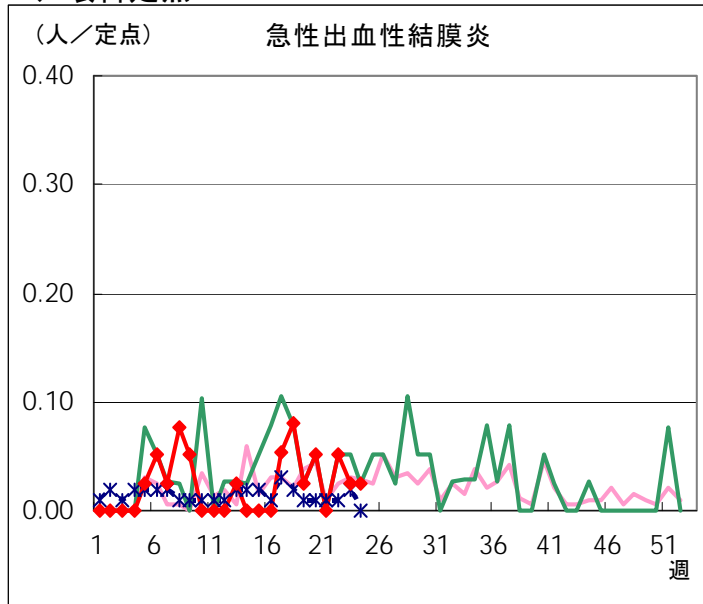
◆ 小児科定点



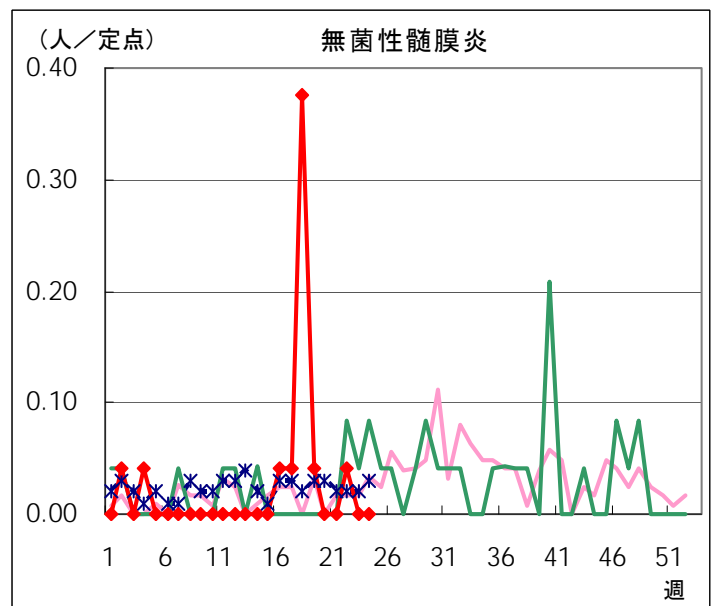
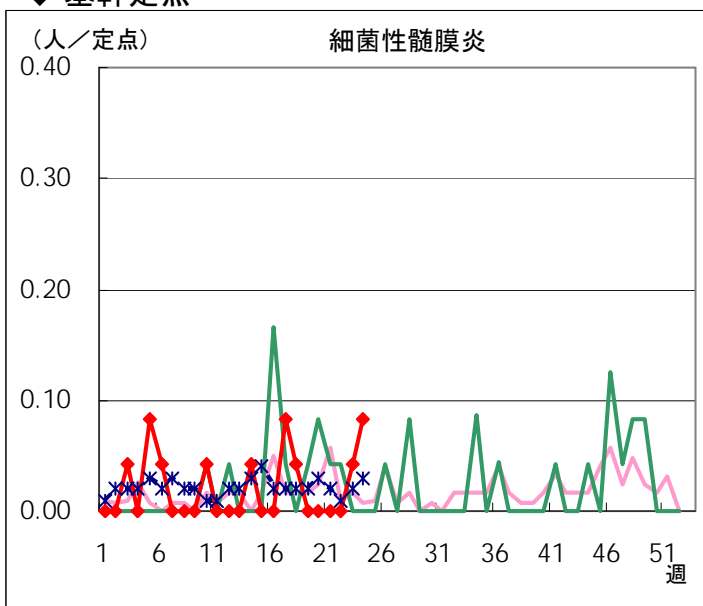


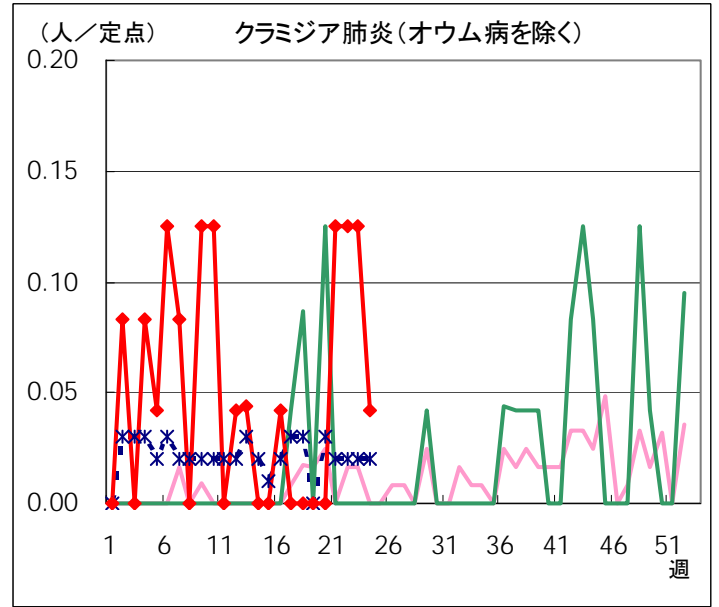
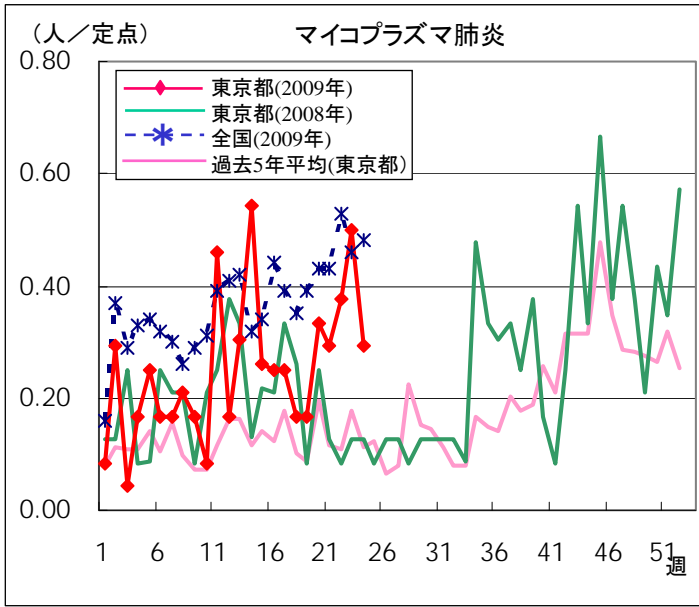


◆ 眼科定点

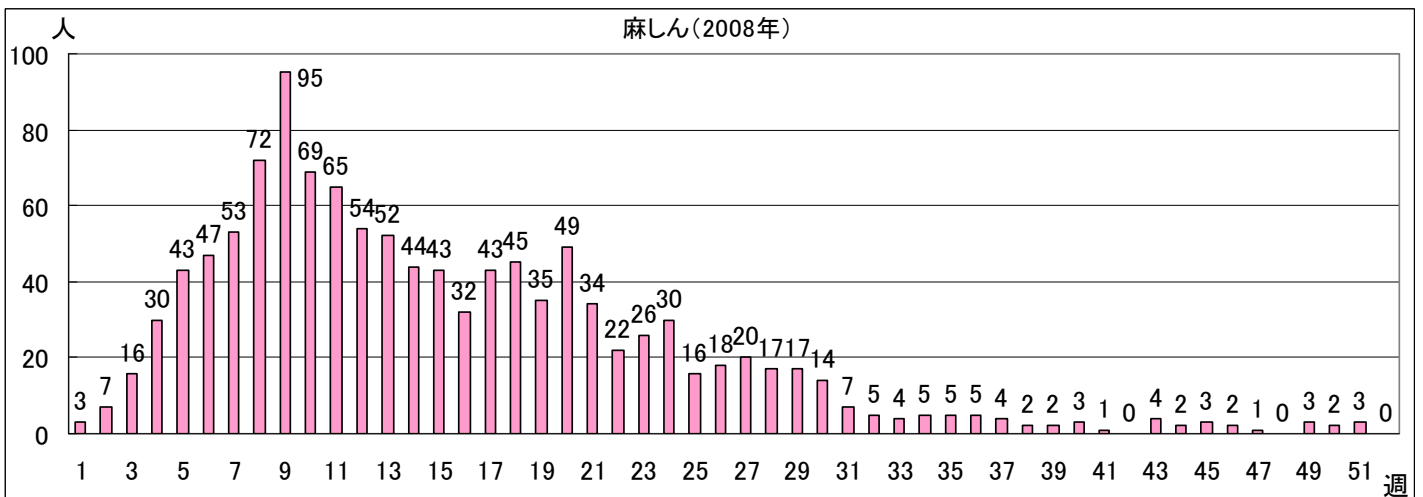
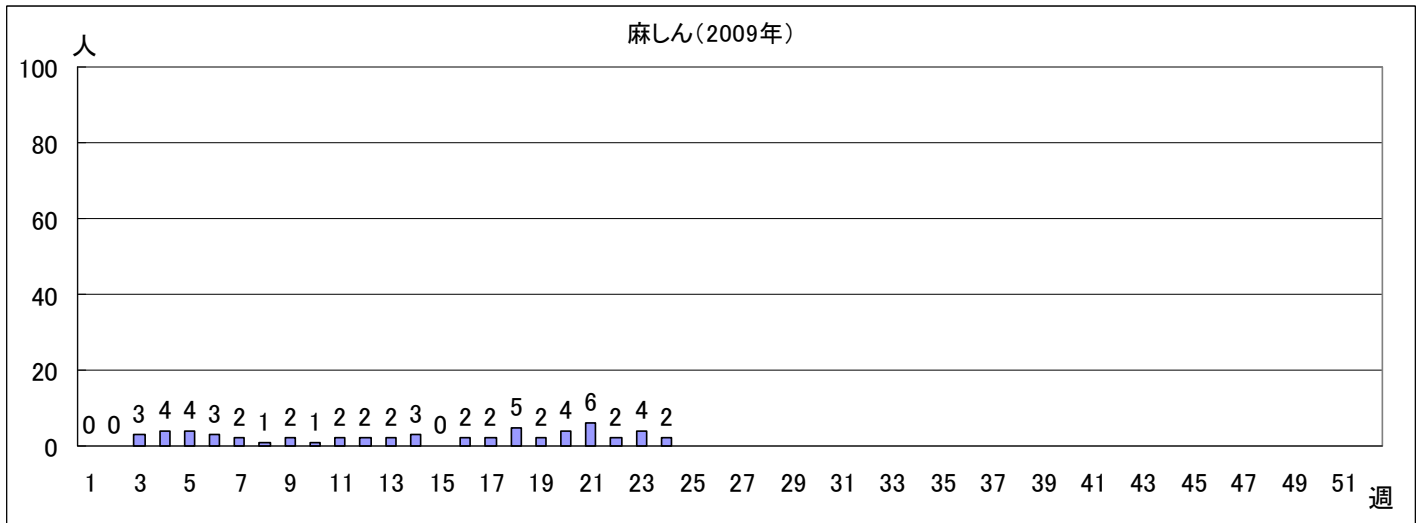


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年24週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/23	感染性胃腸炎	3	糞便	アデノウイルス	遺伝子
5/23	感染性胃腸炎	2	糞便	アデノウイルス	
5/25	感染性胃腸炎	11M	糞便	アデノウイルス	
5/28	咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
5/28	肺炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
5/29	無菌性髄膜炎	32	髄液	単純ヘルペスウイルス2型	
5/29	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
5/29	肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、EBウイルス	
5/29	肺炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス3型	
5/30	マイコプラズマ肺炎	11	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/1	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/1	不明熱	1	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
6/1	咽頭炎	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/1	無菌性髄膜炎	26	咽頭拭い液	EBウイルス	
			糞便		
6/1	感染性胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス	抗原
6/1	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	遺伝子
6/1	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/2	歯肉炎	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	
6/2	脳炎	42	髄液	EBウイルス	
6/2	顎下腺腫大	2	咽頭拭い液	アデノウイルス ムンプスウイルス	
6/3	咽頭炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/4	不明熱	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/4	クループ症候群	1	咽頭拭い液	ライノウイルス パラインフルエンザウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/5	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス サイトメガロウイルス	遺伝子
記載無し	咽頭炎	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
記載無し	気管支炎	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
記載無し	上気道炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
記載無し	肺炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/25	髄膜炎	74	菌株(髄液由来)	<i>N.meningitidis</i> (Y群)	血清型

*22週報告の全数把握対象疾患症例からの検体。

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	swH1
23週	0	0	0	0
今シーズン累計	223	111	102	0

*swH1: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

6/17現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週
ウイルス	アデノウイルス	4		3	3	5	6	4	10
	ライノウイルス	2		3	1	3	2	2	7
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群							1	
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1		6	2	4	1	3	3
	単純ヘルペスウイルス	1		2	1		1	1	2
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	6		1	2	1	1	2	1
	EBウイルス	3		2	1	2	3	1	4
	サイトメガロウイルス	1				2	2		2
	ムンプスウイルス			4	1		2		1
	麻疹ウイルス	1							
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス							1	
	ノロウイルス	1				7			
	ロタウイルス	4		2	3		2		1
	インフルエンザウイルスAH1	2			1				
	インフルエンザウイルスAH3	1			2	3	1	1	
インフルエンザウイルスB	8	1	1	3	5				
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	2		1		1	1		5	
細菌	カンピロバクター	1			1				
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌			4				3	
	その他の細菌							3	1
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年16週～2009年23週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	40	48	47	46	58	5	6	6	1	2	2	26	14				101	
ウイルス	アデノウイルス		7	7	7	1	3		1			3					6	
	ライノウイルス		6	5			1						2				6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群									1								
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		5	4		6							2					3
	単純ヘルペスウイルス		1	1		3			1									2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1										7	2				4
	EBウイルス		2	1		4							2	1				6
	サイトメガロウイルス			1		1							2					3
	ムンプスウイルス					2								5				1
	麻疹しんウイルス													1				
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			1														
	ノロウイルス				5								1					2
	ロタウイルス			3	9													
インフルエンザウイルスAH1	3																	
インフルエンザウイルスAH3	8																	
インフルエンザウイルスB	17	1																
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス		4	5	1														
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌						4										3	
その他の細菌		1	1														2	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2009年5月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	102	2.08	49	55
		女	91	1.86		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	38	0.78		
		女	33	0.67		
	尖圭コンジローマ	男	34	0.69		
		女	22	0.45		
	淋菌感染症	男	58	1.18		
		女	10	0.20		
	膣トリコモナス症*	男	2	0.04		
		女	5	0.10		
梅毒様疾患	男	5	0.10			
	女	2	0.04			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	75	4.41	17	24
		女	46	2.71		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	43	2.53		
		女	26	1.53		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	0	0.00		
		女	1	0.06		

2009/6/8

* 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2009年5月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳						
20～24歳	10	3	2	9		
25～29歳	28	11	5	13		
30～34歳	15	5	11	8	1	1
35～39歳	16	8	9	9		3
40～44歳	11	8	2	11		
45～49歳	10	2	3	4		
50～54歳	5	1		3	1	1
55～59歳	2		2			
60～64歳	5					
65～69歳						
70歳～				1		
合計	102	38	34	58	2	5
先月数	108	41	47	58	1	7
増減数	-6	-3	-13		1	-2

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	11	1	1	3		
20～24歳	34	11	4	2	1	
25～29歳	25	4	8	3	2	
30～34歳	13	4	4			
35～39歳	5	2	4	1	1	
40～44歳	2	3	1			1
45～49歳	1	3				1
50～54歳		1				
55～59歳		2				
60～64歳		2			1	
65～69歳				1		
70歳～						
合計	91	33	22	10	5	2
先月数	82	30	27	10	11	1
増減数	9	3	-5		-6	1

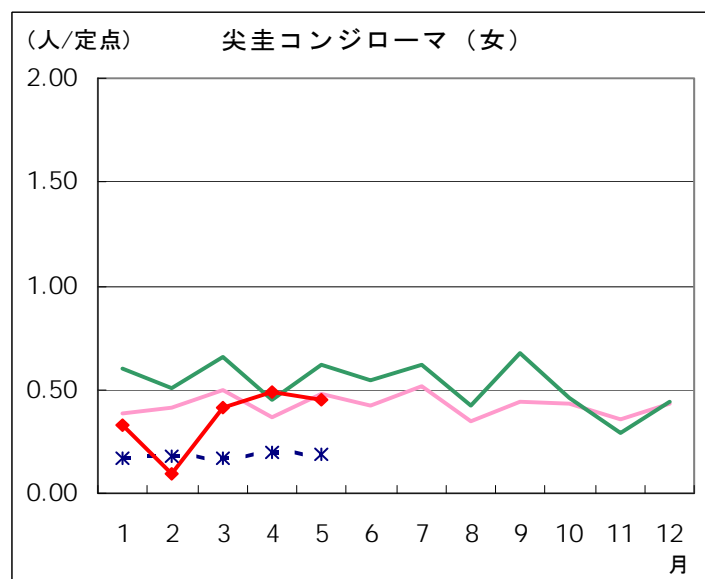
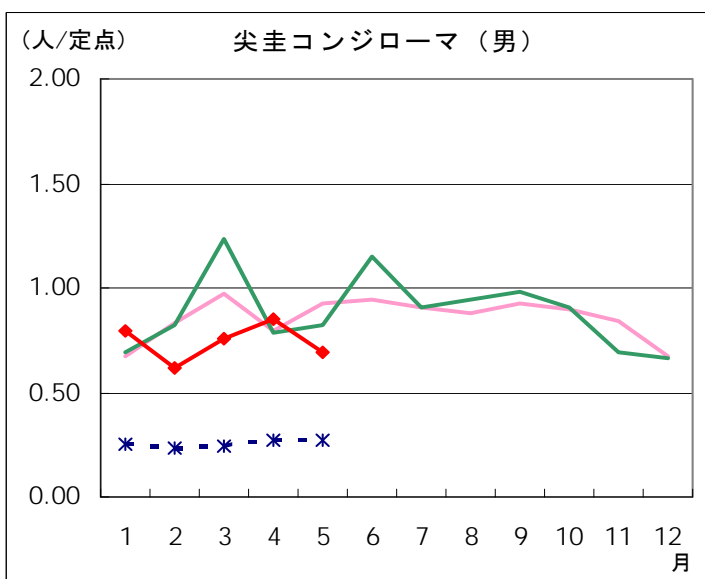
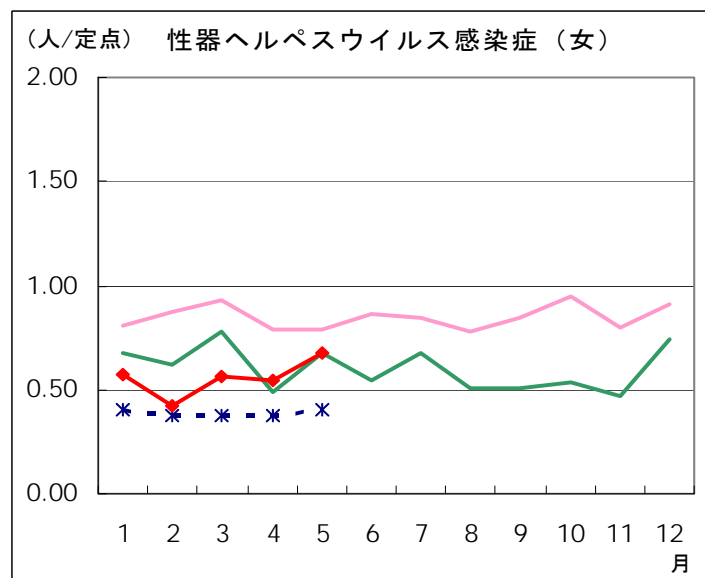
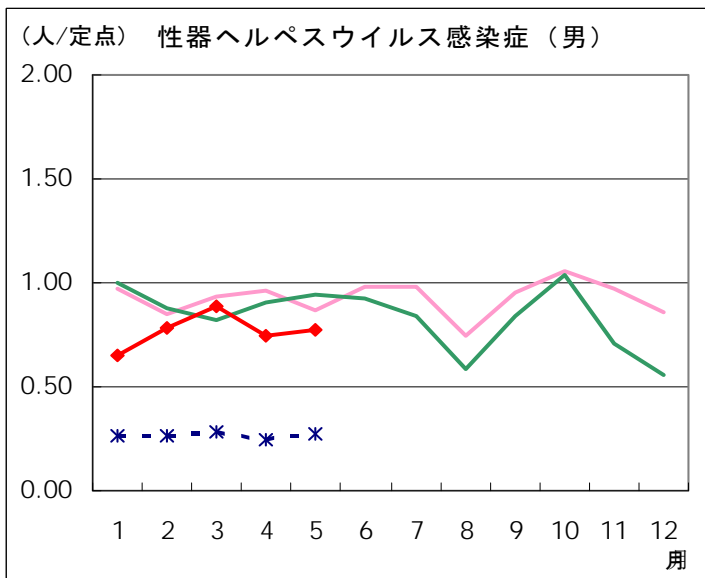
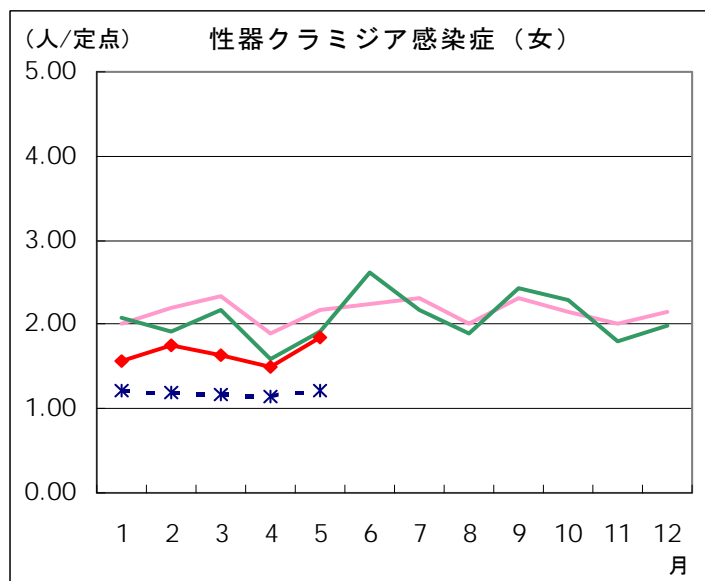
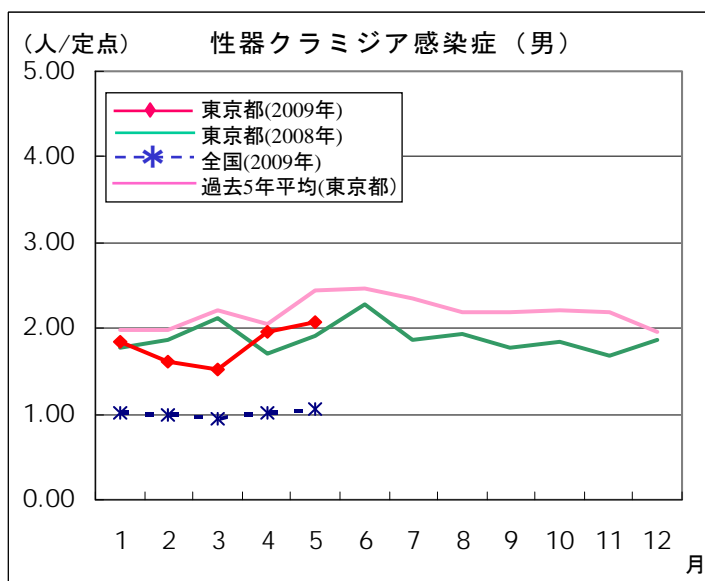
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2009年5月

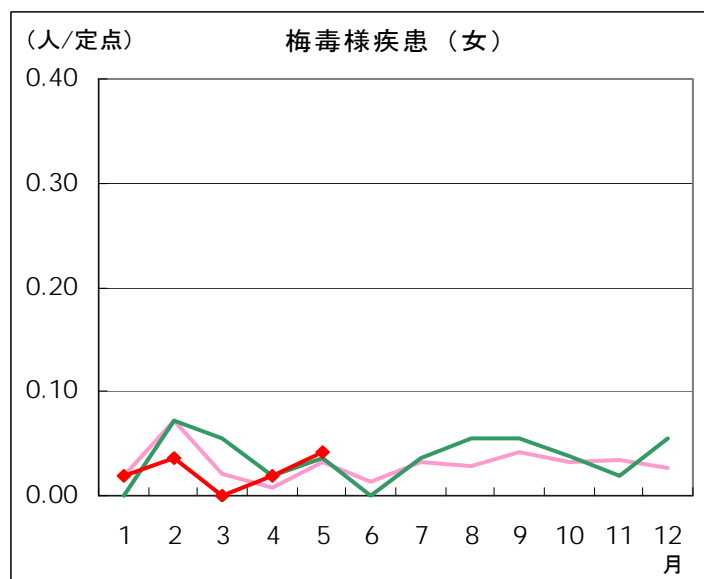
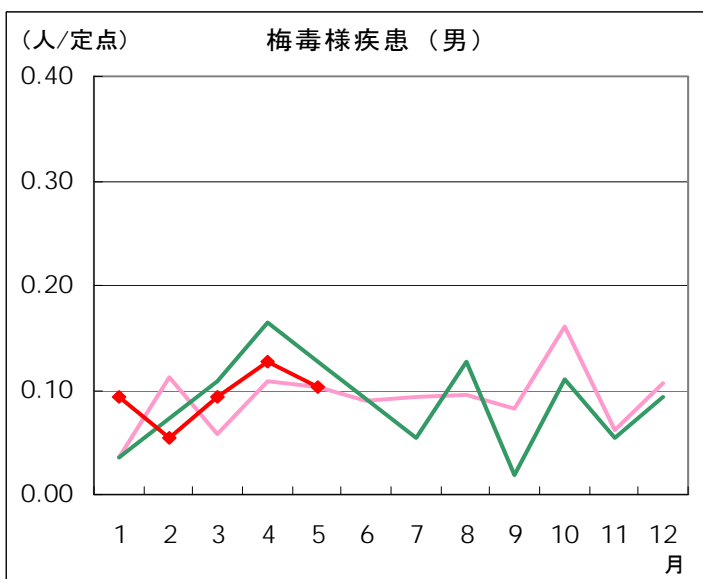
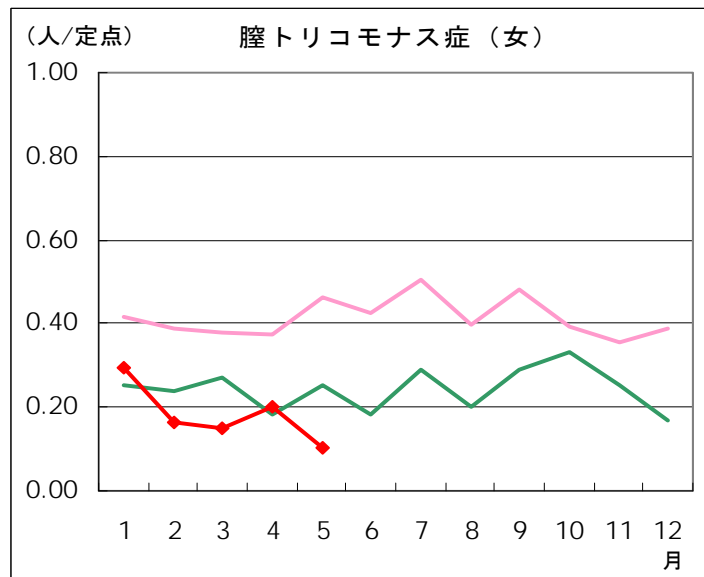
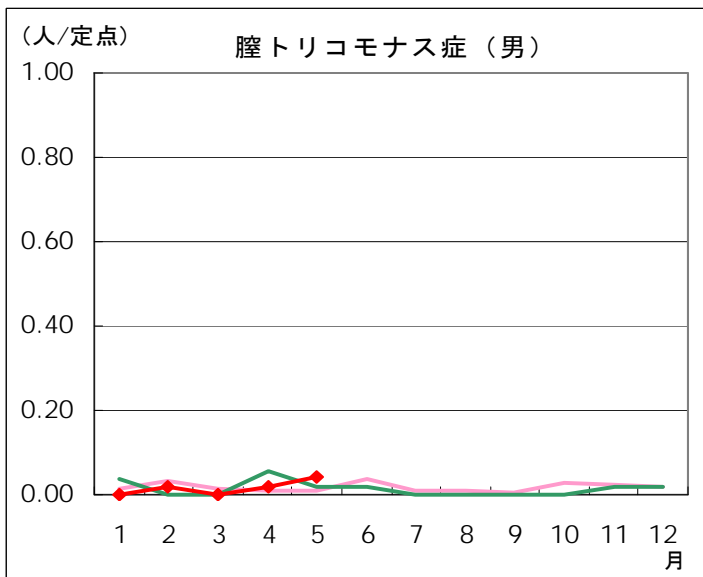
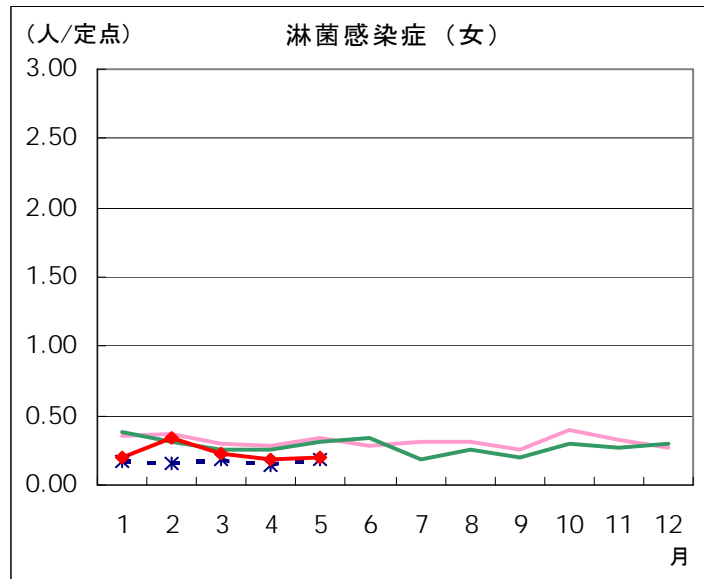
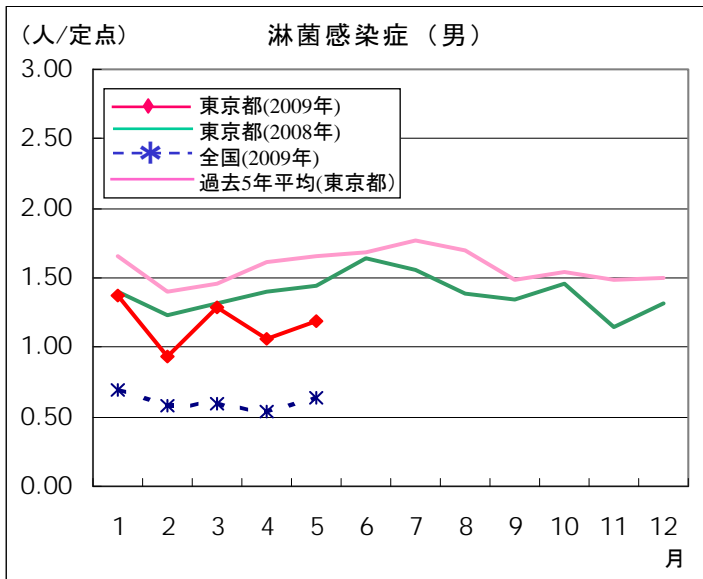
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	15	3	5	8		
中央区	3	6			3		
みなの	2	4	2	2	1	1	
新宿区	6	19	16	15	13		4
文京	1	6	1		5		
台東	1						
墨田区	1				1		
江東区	2	8	3	3	7		1
品川区	1	1	2		1		
大田区	2	1					
渋谷区	5	8	2	1	2	1	
中野区	2	6	1		4		
杉並	1	3			2		
池袋	3	15	4	6	6		
北区							
荒川区	1						
板橋区	2		2		1		
足立	2	2	1	1	2		
江戸川	2	5	1	1	2		
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	2	3					
多摩小平	1						
合 計	49	102	38	34	58	2	5
定点当たり		2.08	0.78	0.69	1.18	0.04	0.10

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	2	1				
中央区	3	8		1			
みなの	2	10	5	1		1	
新宿区	6	5	11	8	5		
文京	1						
台東	1	2					
墨田区	1						
江東区	2	1	2				
品川区	1						
大田区	2	3					
渋谷区	5	7	3	6			
中野区	2	1		1		1	1
杉並	1						
池袋	3	11	4	2	1	1	
北区							
荒川区	1	2		2	3		
板橋区	2	4	1				1
足立	2						
江戸川	2	13	1		1		
八王子市	4	7	2			1	
町田	1	2		1			
多摩立川	2	12	1			1	
多摩府中	2		1				
多摩小平	1	1	1				
合 計	49	91	33	22	10	5	2
定点当たり		1.86	0.67	0.45	0.20	0.10	0.04

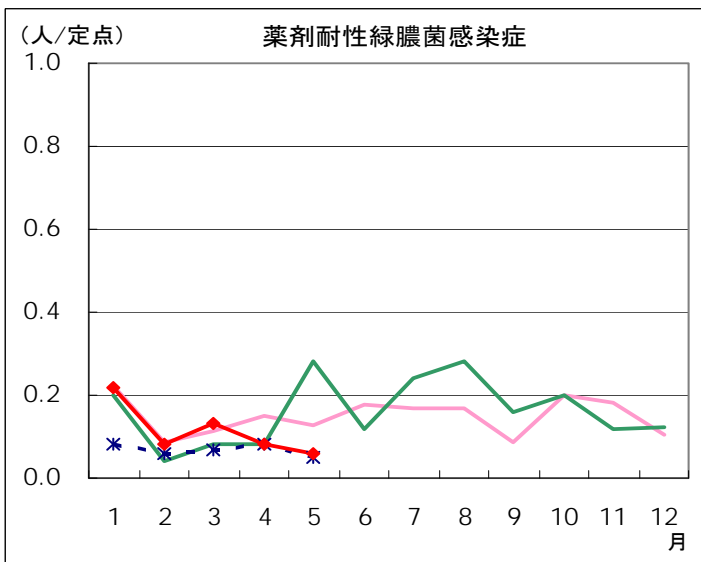
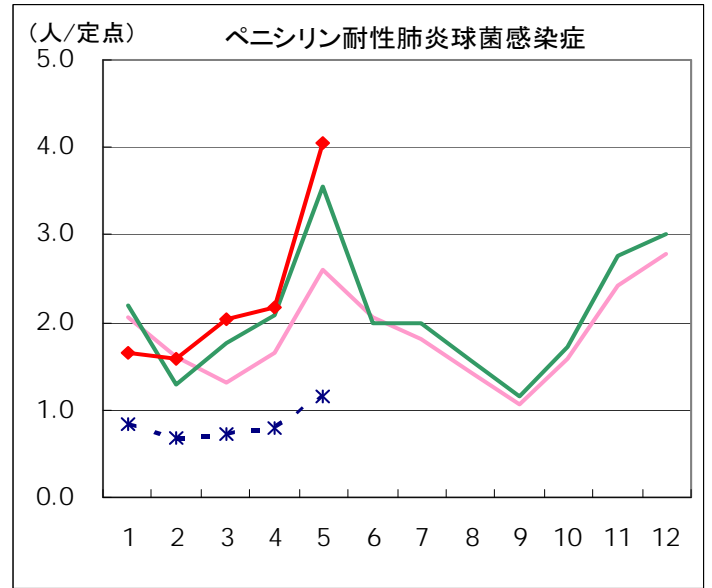
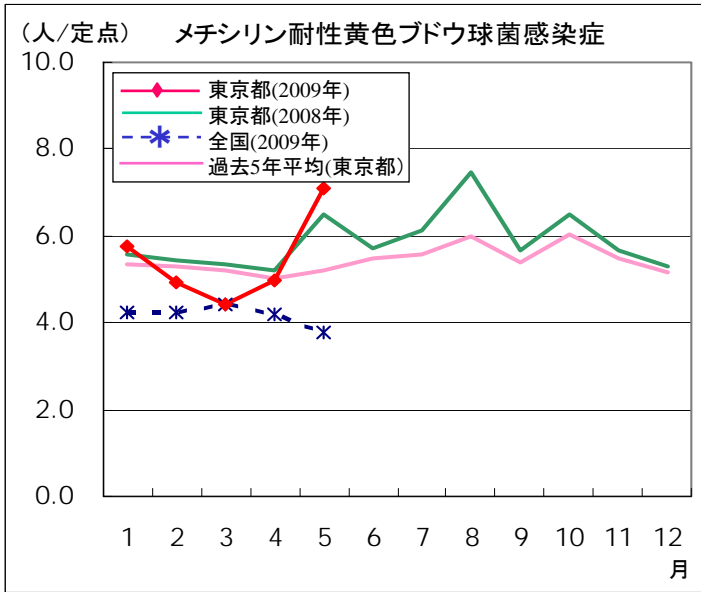
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2009年5月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
5/11	淋菌性尿道炎	45	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
5/12	陰茎コンジローマ	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス11型	遺伝子
5/12	尿道炎	35	男	尿	クラミジア、淋菌	
5/12	淋菌性尿道炎	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
5/13	性器ヘルペス	24	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
5/13	尿道炎	27	男	尿	クラミジア	
5/18	外陰部ヘルペス	22	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	
5/18	尿道炎	43	男	尿	クラミジア	
5/19	単純性疱疹(肛囲)	52	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	
5/20	尿道炎	39	男	尿	クラミジア	
5/20	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
5/20	尿道炎	30	男	尿	髄膜炎菌	分離同定
5/21	陰茎ヘルペス	36	男	皮膚病巣	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子
5/21	尿道炎	33	男	尿	クラミジア	
5/21	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
5/25	陰茎コンジローマ	40	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
5/25	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
5/26	尖圭コンジローマ	35	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
5/26	クラミジア頸管炎 膣炎	30	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	